

「ひまわりのたね」だより

【問合先】子育て支援課 子育て支援係 ☎65・0081



梅野よしみ 保育士

■あけましておめでとうございます。

人見知りがあり慣れるのに時間がかかる2歳の子。ままごとが好きでいつもは、お母さんと静かにあそびます。でもその日は、たくさんのお友だちのそばに来て、うれしそうにうさぎのようにピョンピョン飛び跳ねていました。“友だちいっぱい。いななく”と言っているようで、私もでうれしくなったのを思い出します。今年はうさぎ年！今年もうれしい楽しいと子どもたちの気持ちが弾んでいっぱいあそべますように。私たちは、よく子どものことを話します。その中で、久しく来ていないう子が気になり「元気かな」と話していると、その日のうちか2～3日後に来ることが多く、毎回本当に驚かされます。「言靈（ことだま）」と言うのが適切かどうか分かりませんが、言葉には不思議な力を感じています。お母さんの中には「この子、本当に何も食べなくて嫌になります。」「うちの子、なかなか寝なくて疲れます。」など、子どもの前で私たちや他のお母さんに愚痴ります。子育てに疲れていることがあります。話を聞いた後に「あのね、赤ちゃんでもちゃんと聞こえているから、そん

子育て支援センター 「ひまわりのたね」

【開館】月～金曜日 9～16時

【場所】総合福祉センター
「ひまわりの里」内

【対象】0歳から未就学の子どもとその保護者

※利用には保護者の付き添いが必要です

【利用料】無料



なに何度も言つていると本当にそうなることもあるよ。」と話します。小さい頃は、大好きなお母さんの言葉って大切だと思います。言葉に宿る力があるのなら、その力を借りて、私たちやお母さんたちで子どもにプラスになる声かけをしていきましょう。
先日、中庭に植えたチューリップの球根に「春になつたら元気に咲いてね」と声をかけました。春が楽しみです。